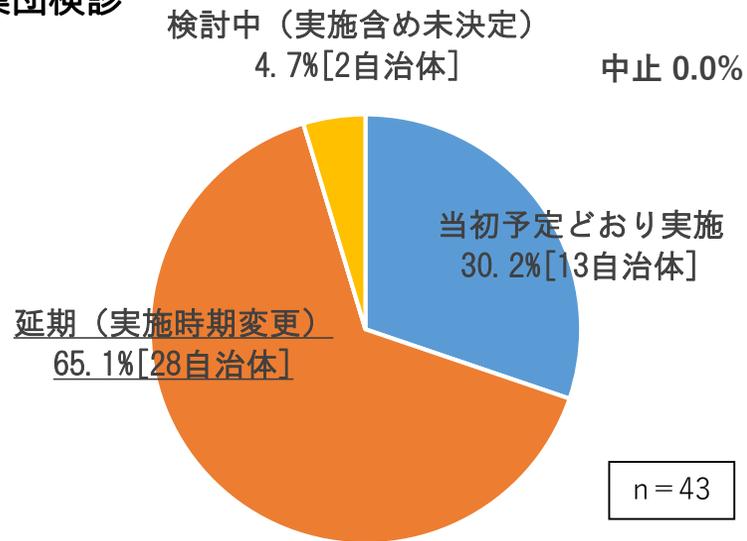


新型コロナウイルス感染症発生に係る区市町村におけるがん検診の実施状況について (令和2年6月実施「新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の解除を踏まえたがん検診の実施状況調査」結果)

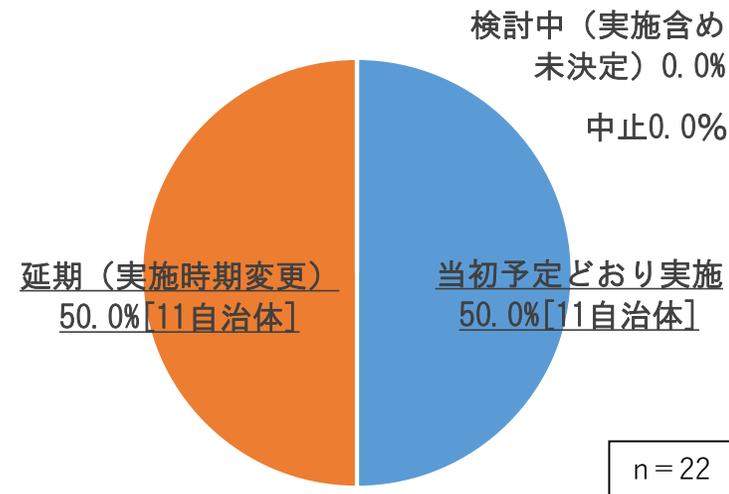
下線あり：最多回答

胃がん検診（胃部エックス線）

集団検診

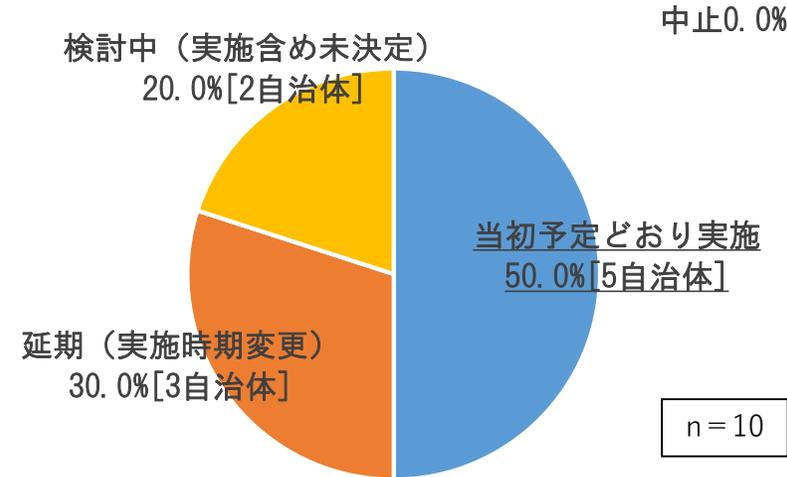


個別検診

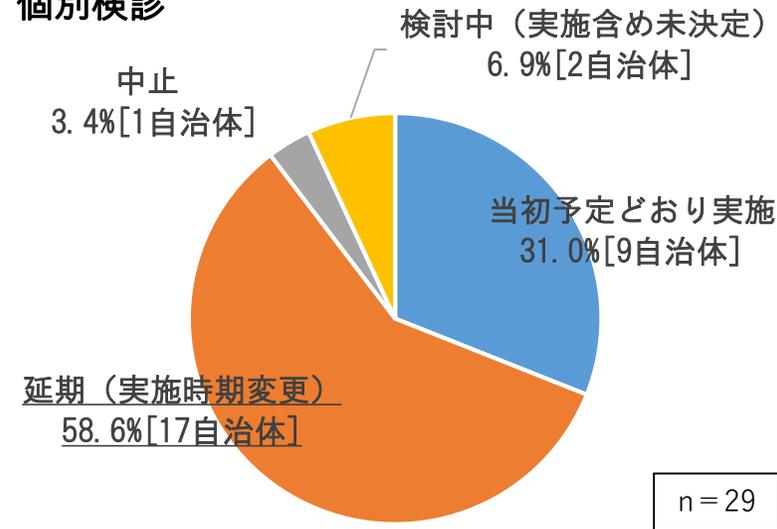


胃がん検診（胃内視鏡）

集団検診

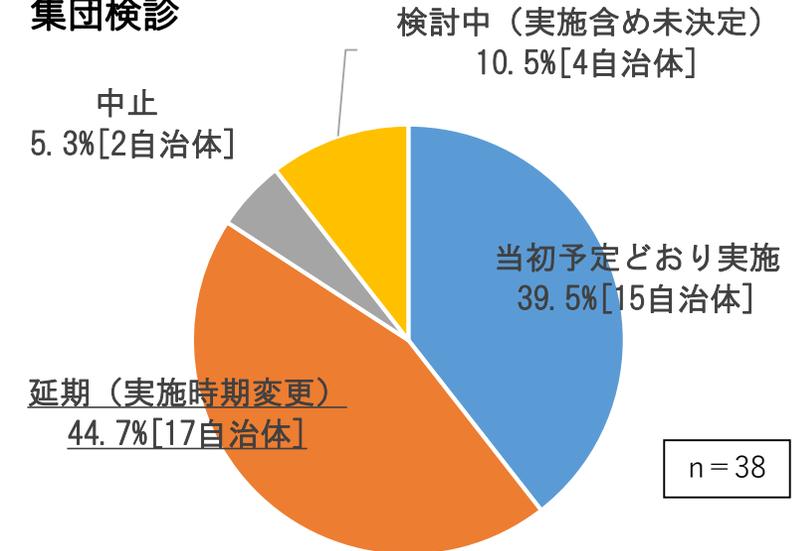


個別検診

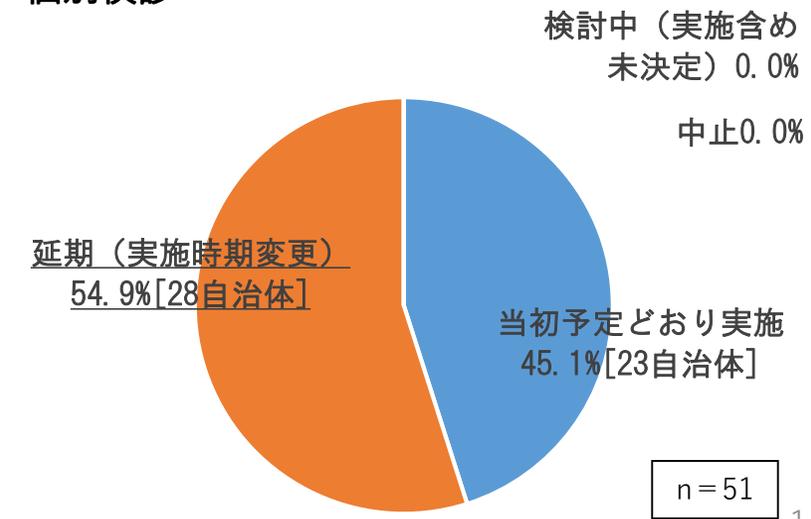


大腸がん検診

集団検診



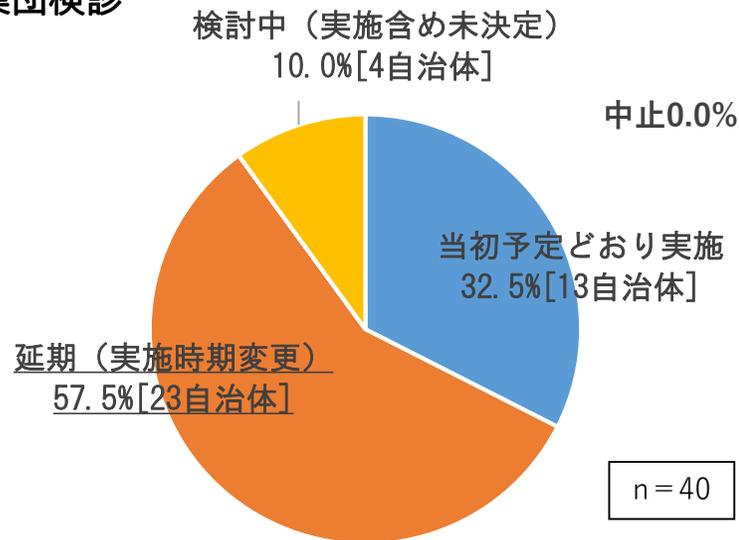
個別検診



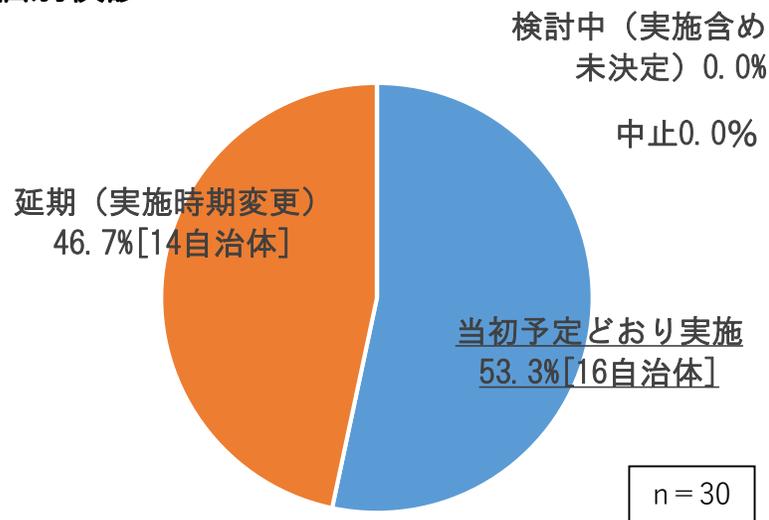
下線あり：最多回答

肺がん検診

集団検診

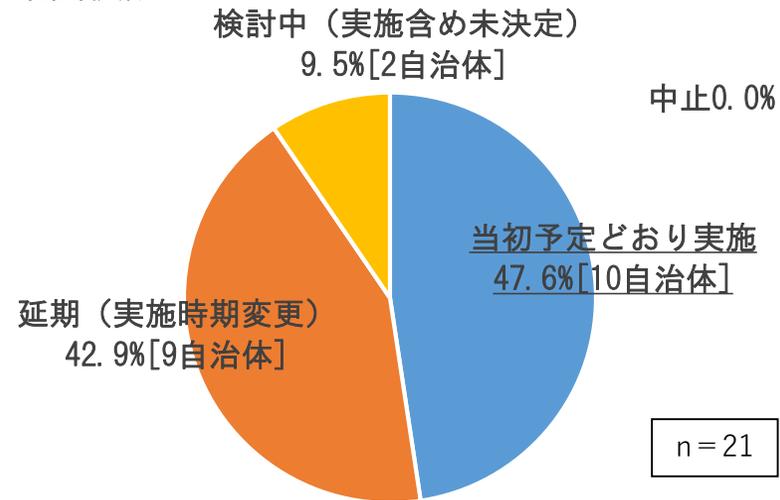


個別検診

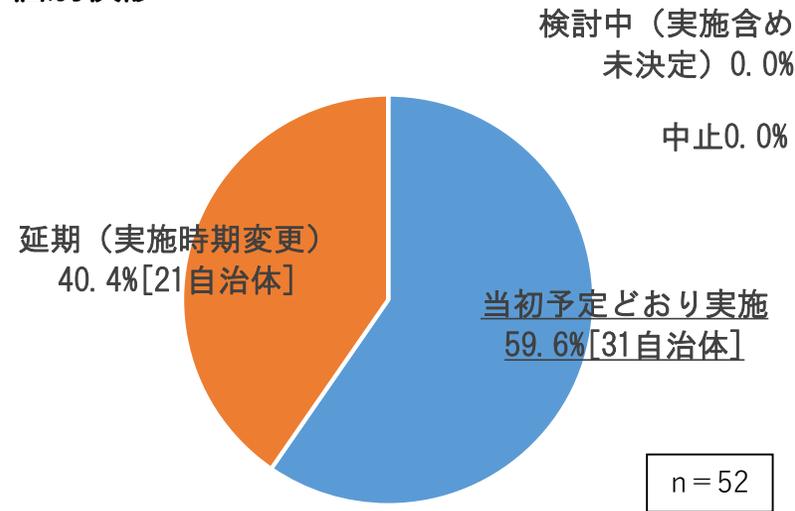


子宮頸がん検診

集団検診

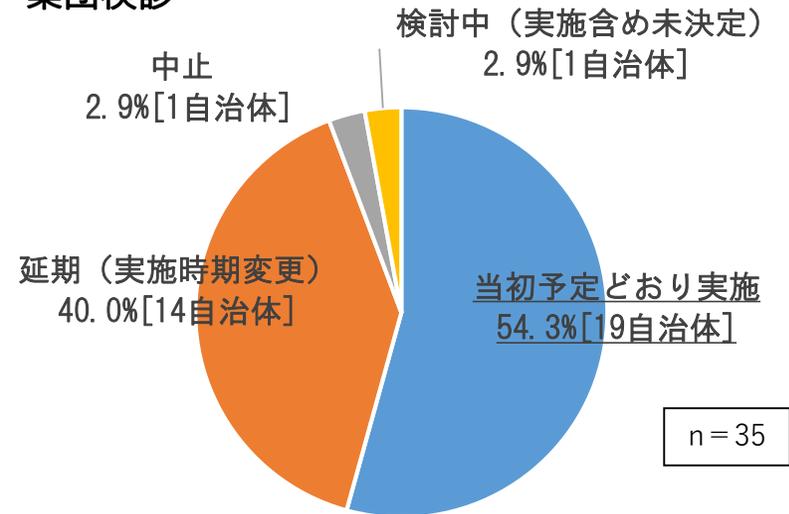


個別検診

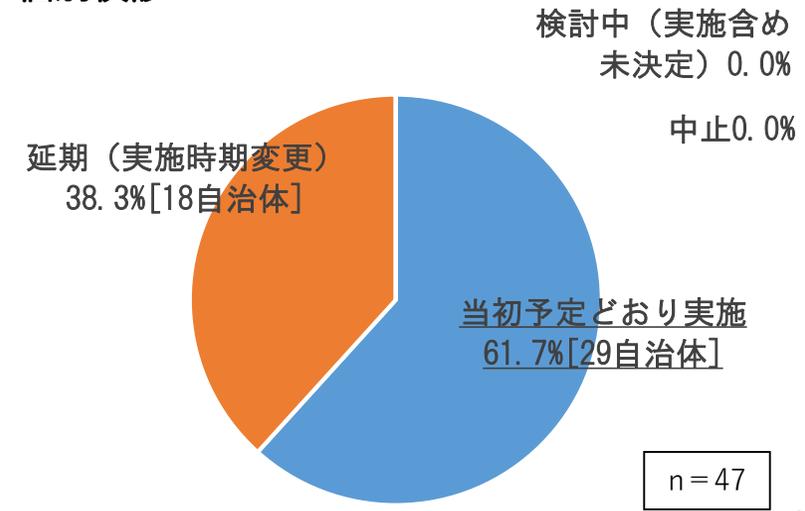


乳がん検診

集団検診



個別検診



がん検診の実施状況

1 各がん検診の実施状況について

各検診の実施状況について、最も多かった回答は以下のとおり

	胃部エックス線	胃内視鏡	大腸	肺	子宮頸	乳
集団検診	延期	予定どおり	延期	延期	予定どおり	予定どおり
個別検診	予定どおり・延期同数	延期	延期	予定どおり	予定どおり	予定どおり

 緊急事態宣言発令中は中断したものの、当初予定どおり実施している（または実施予定）の自治体が多い。

2 延期（実施時期変更）の状況について

◆いずれかのがん検診において「延期（実施時期変更）」と回答した自治体の延期時期について、4月→6月開始・6月→7月開始等、1、2か月遅らせる場合が最も多く、ほぼ半数であった。

◆区部と比較して多摩地域では検診開始時期を半年以上遅らせ、年度前半から後半実施に変更した自治体が多い。

<例> 府中市の胃部エックス線検査開始時期 4月→10月に変更

◆「延期（実施時期変更）」と回答し、変更後の時期について「未定」と回答した自治体は以下のとおり

〔品川区（胃内視鏡・個別）、杉並区（全て）、荒川区（全て）、板橋区（全て）、江戸川区（胃内視鏡・集団）、八王子市（胃部エックス線・集団）、東村山市（胃部エックス線・集団、大腸・集団、肺・集団）、武蔵村山市（前期の全て、後期は予定どおり）、あきる野市（大腸・個別）、神津島村（肺・集団）〕

3 中止の状況について

◆いずれかのがん検診において「中止」と回答した自治体は以下のとおり

〔板橋区（大腸・集団）、府中市（胃内視鏡・個別）、小金井市（乳・集団）、西東京市（大腸・集団）〕

◆「中止」と回答した場合でも、集団検診中止→個別検診で受診可、胃内視鏡中止→胃部エックス線検査実施と、いずれの自治体も代替の受診機会を確保している。